

## これまでに胆道腫瘍または胆管結石の診療を受けた患者さんへ 【過去の治療データの調査研究への使用のお願い】

鳥取大学医学部附属病院第二内科診療科群では「胆道疾患に対する経口胆道鏡の有用性の検討」という調査研究を行う予定です。この研究は、胆道腫瘍または胆管結石に対する経口胆道鏡診療の実態を調べることを主な目的としています。そのため、過去に胆道鏡診療を受けた患者様のカルテ等の診療データを使用させていただきます。

以下の内容を確認してください。

- 今回の調査研究の対象は平成28年3月～令和元年12月までに胆道腫瘍・胆管結石に対して胆道鏡の診療を受けた患者さんのカルテ、レントゲン写真です。
- 過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。
- 使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。
- 調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。
- 調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は鳥取大学に帰属し、あなたには帰属しません。
- この調査研究は、鳥取大学医学部附属病院第二内科診療科群の研究費で行っており、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。
- この研究に関して、研究計画や関係する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。研究全体の成果につきましては、ご希望があればお知らせいたします。
- この調査研究は鳥取大学医学部倫理審査委員会で審査され、医学部長の承認を受けて行われます。研究期間は以下のとおりです。

平成29年4月 ～ 令和2年5月

もし、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、令和2年3月31日までにお手数ですが下記の問い合わせ先まで連絡ください。

また、同意の有無が今後の治療などに影響することはありません。

### 【問い合わせ先】

鳥取大学 医学部附属病院 第二内科診療科群

T E L : 0859-38-6527

F A X : 0859-38-6529

この調査研究は、今後の医療の発展に資するものですので、ご理解ご協力の程、何卒、よろしくお願いたします。